

(教養セミナー)

教 養 セ ミ ナ ー I 〈 P S 〉

◇履修方法

教養セミナー I は、I 期に 1 テーマを選択し履修する。

I 一般学習目標

少人数による教育を通じて、教員および参加者相互でテーマをめぐって discussion しながら双方向的学習をすることにより、自主的学習態度を身につける。

II 個別学習目標

テーマごとに提示する。

III 教育内容

テーマ及び担当者：次頁の表のとおり

IV 学習及び教育方法

セミナー：自主的かつ双方向的に学ぶ。

V 評価の方法

出席を重視し、参加態度、理解度、発表内容、発表能力等を総合的に評価する。

VI 推薦する参考書

テーマごとに提示する。

I 期開講教養セミナー 一覧

	テーマ	担 当 教 員	開講予定時限
人 文 社 会	組織的不祥事事例の分析 (Aクラス)	神谷 隆一	月曜・4 限目
	組織的不祥事事例の分析 (Bクラス)	神谷 隆一	火曜・5 限目
	医療倫理事例研究入門	竹山 重光	火曜・5 限目
	作文技術特訓	石井 拓	火曜・5 限目
	英語文献講読	廣田 麻子	火曜・5 限目
自 然 科 学	生命科学は人類に何をもたらしたか	平井 秀一	月曜・4 限目
	生命科学の基礎技術	森田 強	火曜・5 限目
	医学におけるフラクタル入門	田中 晴喜	月曜・4 限目
	基礎有機化学演習	多中 良栄	月曜・4 限目

配当学年：令和2年度入学生（1年次生）

組織的不祥事事例の分析 (Aクラス) (Bクラス) (神谷 隆一)

企業をはじめとする組織における不祥事は後を絶たない。本セミナーでは、組織的不祥事事例をいくつか取り上げ、各々の事件の事実関係、発生原因、再発防止策、法的責任を検討し、組織的不祥事はなぜ起こるのか、再発防止策として何が有効なのかについて考察することを試みる。セミナーは演習形式で行う。

テキストは、樋口晴彦『なぜ、企業は不祥事を繰り返すのか 有名事件13の原因メカニズムに迫る』（日刊工業新聞社）を用い、第三者委員会調査報告書等の参考資料を適宜配布する。

医療倫理事例研究入門 (竹山 重光)

人間のからだという多様な連関を有するものを介して、道徳的倫理的な諸問題が湧出してくる場、その一つが医学医療である（もう一つは性の場面であろう）。ビデオやDVDなど視聴覚教材を用いてそのような場の事例を検討する。参加者それぞれに対して、みずからの論点を意識し、言語化し、丁寧に表明することが、そして、他のメンバーの表明に傾聴し、受け止めることが求められる。積極的な参加が不可欠である。

作文技術特訓 (石井 拓)

大学生として学習を進めるには、これまでに習った勉強法とは違う方法を身につける必要があります。目標を定めて計画的に情報を集め、それを吟味し、考えを深め、それを文章で表現して、発表するという、学問の基本的な方法を辿れるように、それぞれの段階について訓練を積む必要があります。このセミナーでは、特に文章を書くことについて集中的な訓練を行います。そのために必要な下準備についても学びます。予備知識は特に必要ありませんが、ワードプロセッサを使える環境を準備しておけば文章の推敲がしやすくなります。評価は、授業中に課された課題への取り組みに基づいて行ないます。ただし、無断欠席がある場合は評価の対象となりません。テキストは、野矢茂樹 著『大人のための国語ゼミ』（山川出版社）を用います。

英語文献講読 (廣田 麻子)

大学では、分野的にも分量的にも時代的にも、多様な英語文献を読むことが求められる。本セミナーでは、毎週集まって同じテキストを読み合わせ、意見を出し合い、討論する。最初はゆっくりと丁寧に読み始め、徐々にスピードを上げていきたい。テキストは、Rick Riordan, Percy Jackson and the Olympians, Book 1, The Lightning Thief (Disney・Hyperion, 2005) ISBN 978-07868-3865-3 (Paperback) を用いる。

生命科学は人類に何をもたらしたか (平井 秀一)

20世紀の後半から現在までの間に生命科学はかつて無い急速な進展を見せ、生命現象に関する謎の多くが解き明かされてきた。今でも年間優に20万を超える生命科学に関する研究論文が発表されている。即ちこれだけの数の新発見があるということである。しかもこの数は年々増加する傾向にある。生命の上に覆い被さっていた謎のベールを次々と剥ぎとることは、何事も説明しないと気が済まない人間の本能的欲求を満たすと同時に、人類に（研究者さえ）予想もしなかった福音と絶望をもたらした。このセミナーではいくつかの“生命の謎”を取り上げ、今それがどこまで解明されているかを調査すると共に、謎の解明が人類に何をもたらしたかについて討議することにより、生命科学を身近な物にしていきたい。

生命科学の基礎技術 (森田 強)

近年における生命科学分野の進歩は目覚ましく、少し前には不可能だと思われていたようなことが次々と実現している。このような進歩は技術的な革新に支えられており、例えば90年代には国際グループで何年もの月日を費やして決定していたヒトゲノムの全塩基配列も、今や個人で数週間あれば読み取ることが可能となった。本セミナーでは、現在の生命科学技術の礎となっているPCRや蛍光タンパク質などの基礎技術に対する理解をグループ学習により深めるとともに、実際に研究分野においてどのように用いられているのかを

学ぶ。

医学におけるフラクタル入門（田中 晴喜）

「ある形状の中に同じ形状のものがある」というフラクタルの考え方は、今や数学だけでなく、アート、物理学、化学、生物学、医学、画像解析など多岐な分野に応用されている。特に、医学の分野ではCT・MRI等から得られるデジタル画像の複雑さを定量化する手法の1つとしてフラクタル理論が用いられている。このセミナーでは、まずフラクタルの基礎的知識を学んだあと、これら医学におけるフラクタルについて、書籍、雑誌、インターネット等を用いて調べ発表し、皆で議論し合う。また、画像解析への視野を広げることを目指す。

基礎有機化学演習（多中 良栄）

高校で履修してきた有機化学は、主として「どのような反応・現象が生じるのか」を扱っている。大学で履修する有機化学では、「なぜそのようになるのか」「どのようにして進行するのか」を論理的に考え、生体内で起こる反応を化学的にとらえる基礎を作る。本セミナーでは、酸・塩基の定義や、共鳴構造などについて解説し、演習を行う。また分子模型の組み立てなどを行うことにより、有機分子の構造や性質、反応性等に対する理解を深め、有機化学を体系的にとらえることを目指す。

講義日程表(教養セミナーⅠ 組織的不祥事事例の分析Aクラス)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2. 4.13	(月)	4	ガイダンス	法学	神谷
2	R2. 4.20	(月)	4	テキスト第1講 アクリフーズの農薬混入事件①	法学	神谷
3	R2. 4.27	(月)	4	テキスト第1講 アクリフーズの農薬混入事件②	法学	神谷
4	R2. 5.11	(月)	4	テキスト第2講 NHK職員によるインサイダー取引事件①	法学	神谷
5	R2. 5.18	(月)	4	テキスト第2講 NHK職員によるインサイダー取引事件②	法学	神谷
6	R2. 5.25	(月)	4	テキスト第5講 メルシャン水産飼料事業部の循環取引事件①	法学	神谷
7	R2. 6.1	(月)	4	テキスト第5講 メルシャン水産飼料事業部の循環取引事件②	法学	神谷
8	R2. 6.8	(月)	4	テキスト第7講 東海ゴム工業の労働安全衛生法違反事件①	法学	神谷
9	R2. 6.15	(月)	4	テキスト第7講 東海ゴム工業の労働安全衛生法違反事件②	法学	神谷
10	R2. 6.22	(月)	4	テキスト第12講 上尾保育所における児童死亡事故①	法学	神谷
11	R2. 6.29	(月)	4	テキスト第12講 上尾保育所における児童死亡事故②	法学	神谷
12	R2. 7.6	(月)	4	テキスト第13講 東京ドーム遊戯施設「舞姫」の死亡事故①	法学	神谷
13	R2. 8.24	(月)	4	テキスト第13講 東京ドーム遊戯施設「舞姫」の死亡事故②	法学	神谷
14	R2. 8.31	(月)	4	授業のまとめ	法学	神谷

講義日程表(教養セミナーⅠ 組織的不祥事事例の分析Bクラス)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2. 4.21	(火)	5	ガイダンス	法学	神谷
2	R2. 4.28	(火)	5	テキスト第1講 アクリフーズの農薬混入事件①	法学	神谷
3	R2. 5.12	(火)	5	テキスト第1講 アクリフーズの農薬混入事件②	法学	神谷
4	R2. 5.19	(火)	5	テキスト第2講 NHK職員によるインサイダー取引事件①	法学	神谷
5	R2. 5.26	(火)	5	テキスト第2講 NHK職員によるインサイダー取引事件②	法学	神谷
6	R2. 6.2	(火)	5	テキスト第5講 メルシャン水産飼料事業部の循環取引事件①	法学	神谷
7	R2. 6.9	(火)	5	テキスト第5講 メルシャン水産飼料事業部の循環取引事件②	法学	神谷
8	R2. 6.16	(火)	5	テキスト第7講 東海ゴム工業の労働安全衛生法違反事件①	法学	神谷
9	R2. 6.23□	(火)	5	テキスト第7講 東海ゴム工業の労働安全衛生法違反事件②	法学	神谷
10	R2. 6.30	(火)	5	テキスト第12講 上尾保育所における児童死亡事故①	法学	神谷
11	R2. 7.7	(火)	5	テキスト第12講 上尾保育所における児童死亡事故②	法学	神谷
12	R2. 8.25	(火)	5	テキスト第13講 東京ドーム遊戯施設「舞姫」の死亡事故①	法学	神谷
13	R2. 9.1□	(火)	5	テキスト第13講 東京ドーム遊戯施設「舞姫」の死亡事故②、授業のまとめ	法学	神谷

講 義 日 程 表 (教養セミナーⅠ 医療倫理事例研究入門)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2. 4.21	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
2	R2. 4.28	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
3	R2. 5.12	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
4	R2. 5.19	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
5	R2. 5.26	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
6	R2. 6.2	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
7	R2. 6.9	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
8	R2. 6.16	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
9	R2. 6.23□	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
10	R2. 6.30	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
11	R2. 7.7	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
12	R2. 8.25	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山
13	R2. 9.1□	(火)	5	教材視聴とディスカッションなど	哲学・倫理学	竹山

講義日程表(教養セミナーⅠ 作文技術特訓)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2.4.21	(火)	5	ガイダンス、執筆テーマ検討	心理学	石井
2	R2.4.28	(火)	5	執筆テーマに関する下調べ	心理学	石井
3	R2.5.12	(火)	5	アウトライン作成	心理学	石井
4	R2.5.19	(火)	5	初稿執筆	心理学	石井
5	R2.5.26	(火)	5	初稿執筆	心理学	石井
6	R2.6.2	(火)	5	初稿 概要発表と検討	心理学	石井
7	R2.6.9	(火)	5	改稿準備	心理学	石井
8	R2.6.16	(火)	5	改稿	心理学	石井
9	R2.6.23	(火)	5	改稿	心理学	石井
10	R2.6.30	(火)	5	改訂稿 概要発表と検討	心理学	石井
11	R2.7.7	(火)	5	最終稿 執筆準備	心理学	石井
12	R2.8.25	(火)	5	最終稿 執筆	心理学	石井
13	R2.9.1	(火)	5	最終稿 概要発表と検討	心理学	石井

講義日程表(教養セミナーⅠ 英語文献購読)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2. 4.21	(火)	5	I Accidentally Vaporize My Pre-algebra Teacher	英語	廣田
2	R2. 4.28	(火)	5	Three Old Ladies Knit the Socks of Death	英語	廣田
3	R2. 5.12	(火)	5	Grover Unexpectedly Loses His Pants	英語	廣田
4	R2. 5.19	(火)	5	My Mother Teaches Me Bullfighting	英語	廣田
5	R2. 5.26	(火)	5	I Play Pinochle with a Horse	英語	廣田
6	R2. 6.2	(火)	5	I Become Supreme Lord of the Bathroom	英語	廣田
7	R2. 6.9	(火)	5	My Dinner Goes Up in Smoke	英語	廣田
8	R2. 6.16	(火)	5	We Capture a Flag	英語	廣田
9	R2. 6.23□	(火)	5	I Am Offered a Quest	英語	廣田
10	R2. 6.30	(火)	5	I Rin a Perfectly Good Bus	英語	廣田
11	R2. 7.7	(火)	5	We Visit the Garden Gnome Emporium	英語	廣田
12	R2. 8.25	(火)	5	We Get Advice from a Poodle	英語	廣田
13	R2. 9.1□	(火)	5	I Plunge to My Death	英語	廣田

講 義 日 程 表(教養セミナーⅠ 生命科学は人類に何をもたらしたか)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	2020.4.13	(月)	4	ガイダンス	生物学	平井
2	2020.4.20	(月)	4	生命科学に関する最新のトピックス	生物学	平井
3	2020.4.27	(月)	4	ワークショップ	生物学	平井
4	2020.5.11	(月)	4	研究発表・討論	生物学	平井
5	2020.5.18	(月)	4	研究発表・討論	生物学	平井
6	2020.5.25	(月)	4	研究発表・討論	生物学	平井
7	2020.6.1	(月)	4	研究発表・討論	生物学	平井
8	2020.6.8	(月)	4	研究発表・討論	生物学	平井
9	2020.6.15	(月)	4	研究発表・討論	生物学	平井
10	2020.6.22	(月)	4	研究発表・討論	生物学	平井
11	2020.6.29	(月)	4	研究発表・討論	生物学	平井
12	2020.7.6	(月)	4	研究発表・討論	生物学	平井
13	2020.8.24	(月)	4	ワークショップ	生物学	平井
14	2021.8.31	(月)	4	ワークショップ	生物学	平井

講義日程表(教養セミナーⅠ 生命科学の基礎技術)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2.4.21	(火)	5	ガイダンス、グループ分け	生物学	森田
2	R2.4.28	(火)	5	学習テーマの検討	生物学	森田
3	R2.5.12	(火)	5	学習テーマの決定、内容の吟味	生物学	森田
4	R2.5.19	(火)	5	グループ単位でのワーキング1	生物学	森田
5	R2.5.26	(火)	5	グループ単位でのワーキング2	生物学	森田
6	R2.6.2	(火)	5	グループ単位でのワーキング3	生物学	森田
7	R2.6.9	(火)	5	グループ単位でのワーキング4	生物学	森田
8	R2.6.16	(火)	5	学習発表1	生物学	森田
9	R2.6.23	(火)	5	学習発表2	生物学	森田
10	R2.6.30	(火)	5	学習発表3	生物学	森田
11	R2.7.7	(火)	5	学習発表4	生物学	森田
12	R2.8.25	(火)	5	発表会の質問内容に対する解答	生物学	森田
13	R2.9.1	(火)	5	発表会の質問内容に対する解答(予備日)	生物学	森田

講義日程表(教養セミナーⅠ 医学におけるフラクタル入門)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2.4.13	(月)	4	オリエンテーション、輪読・実習	数学・統計学	田中
2	R2.4.20	(月)	4	輪読・実習	数学・統計学	田中
3	R2.4.27	(月)	4	輪読・実習	数学・統計学	田中
4	R2.5.11	(月)	4	輪読・実習、又は発表・討論	数学・統計学	田中
5	R2.5.18	(月)	4	輪読・実習、又は発表・討論	数学・統計学	田中
6	R2.5.25	(月)	4	輪読・実習、又は発表・討論	数学・統計学	田中
7	R2.6.1	(月)	4	輪読・実習、又は発表・討論	数学・統計学	田中
8	R2.6.8	(月)	4	輪読・実習、又は発表・討論	数学・統計学	田中
9	R2.6.15	(月)	4	輪読・実習、又は発表・討論	数学・統計学	田中
10	R2.6.22	(月)	4	発表・討論	数学・統計学	田中
11	R2.6.29	(月)	4	発表・討論	数学・統計学	田中
12	R2.7.6	(月)	4	発表・討論	数学・統計学	田中
13	R2.8.24	(月)	4	発表・討論	数学・統計学	田中
14	R2.8.31	(月)	4	発表・討論	数学・統計学	田中

講義日程表(教養セミナーⅠ基礎有機化学演習)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担当教室	担当
1	R2.4.13	(月)	4	基礎有機化学演習(1):化学結合	化学	多中
2	R2.4.20	(月)	4	基礎有機化学演習(2):原子軌道	化学	多中
3	R2.4.27	(月)	4	基礎有機化学演習(3):混成軌道	化学	多中
4	R2.5.11	(月)	4	基礎有機化学演習(4):異性体	化学	多中
5	R2.5.18	(月)	4	基礎有機化学演習(5):立体化学	化学	多中
6	R2.5.25	(月)	4	基礎有機化学演習(6):酸・塩基	化学	多中
7	R2.6.1	(月)	4	基礎有機化学演習(7):酸化・還元	化学	多中
8	R2.6.8	(月)	4	基礎有機化学演習(8):共鳴	化学	多中
9	R2.6.15	(月)	4	基礎有機化学演習(9):置換反応	化学	多中
10	R2.6.22	(月)	4	基礎有機化学演習(10):付加反応	化学	多中
11	R2.6.29	(月)	4	基礎有機化学演習(11):脱離反応	化学	多中
12	R2.7.6	(月)	4	基礎有機化学演習(12):カチオンの安定性	化学	多中
13	R2.8.24	(月)	4	基礎有機化学演習(13):アニオンの安定性	化学	多中
14	R2.8.31	(月)	4	基礎有機化学演習(14):脱離基と脱離能	化学	多中